



ベトナム証券市場ニュース 7月3日

VN 指数は活発な取引も 1390pt に届かず (VN-Index -0.19%)

- VN 指数はアメリカとの関税交渉に動きがあったことが好感され、市場を大きく押し上げた。
- 前引けにかけて強い買いが入り、全体が押し上げられ、指数は 1390 ポイントまで引き上げられた。
- 工業団地関連銘柄は、トランプ関税の影響が企業の投資にどれだけ影響するかが明確ではなかったため、市場平均よりも軟調であった。
- 後場にかけて利益確定売りともみられる動きが加速し、市場全体を押し下げた。
- 市場全体では 146 銘柄が上昇、168 銘柄が下落、53 銘柄が横ばいとなった。
- 売買代金は 2 か月間で一番高い 33 兆ドンとなり、60%以上増加した。

VN30 も堅調に上昇 (VN30 +0.45%)

- VN30 構成銘柄では 14 銘柄が上昇、16 銘柄が下落した。
- 大きく上昇した株式でも +2 %程度にとどまった。
- GVR(-5.28%)と BCM (-2.64%) が最も大きい下落要因となった。

セクター・個別株の動き

- VSC (+6.92%) は、ハイフォン市で 6000 m 規模の都市開発をするため、Harbour City 社株式の 65%を取得することを承認。会社は輸送と物流関連企業への投資を増やしており、最近では HAH の保有割合を関連会社によるものも含め 15.31%に引き上げ、2024 年末までに VNA (UPCoM) の 40%の株式を取得している。

- FRT (+2.76%) は、7 月 17 日を基準日として 4 株当たり 1 株の株式配当を実施する。2024 年の業績が好調で、売上が 25.9%増の 40.1 兆ドン、純利益が 4,080 億ドンであるため。昨年の 3,290 億ドンの損失から V 字回復した。
- 外国人投資家は 2 兆ドン以上の買いが入り、目立った売りはなかった。SSI (+0.98%) と MWG (+0.93%) が市場を引き上げた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。